

主管課	下水道課	会計名
		特定環境保全公共下水道特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	29年度		28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
分担金及び負担金	418,050	0.5	0	0.0	418,050	皆増
使用料及び手数料	12,361,987	14.2	12,561,217	13.7	△ 199,230	△ 1.6
繰入金	61,349,000	70.4	34,267,000	37.3	27,082,000	79.0
繰越金	13,005,338	14.9	44,964,959	49.0	△ 31,959,621	△ 71.1
合計	87,134,375	100.0	91,793,176	100.0	△ 4,658,801	△ 5.1

【歳出】

款	29年度		28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
事業費	37,870,444	58.8	51,484,537	65.3	△ 13,614,093	△ 26.4
公債費	26,503,752	41.2	27,303,301	34.7	△ 799,549	△ 2.9
合計	64,374,196	100.0	78,787,838	100.0	△ 14,413,642	△ 18.3

○借入先別地方債現在高

借入先	29年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	38,796,465
地方公共団体金融機構	20,442,255
埼玉りそな銀行	1,445,460
武蔵野銀行	31,699,998
いるま野農業協同組合	2,952,630
合計	95,336,808

## 事業の主な内容及び成果

### ○公共下水道整備状況

＜原市場処理区＞

各年度 3月31日現在

	総人口(A)	処理面積	処理人口(B)	普及率(B)/(A)	水洗化人口
	人	ha	人	%	人
29年度	776	27.0	776	100.0	750
28年度	796	27.0	796	100.0	768
27年度	831	27.0	831	100.0	804

※総人口とは、住民基本台帳人口を基にした処理区内の人口である。

※処理人口とは、公共下水道の整備済区域内に住んでいる人口である。

※水洗化人口とは、公共下水道を使用している人口である。

### ○下水道使用料の収納状況

＜原市場処理区＞

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
下水道使用料	現年度分	12,342,363	12,253,219	0	89,144	99.3
	滞納繰越分	108,768	108,768	0	0	100.0
合 計		12,451,131	12,361,987	0	89,144	99.3

### ○下水処理関係(原市場浄化センター)

＜流入下水道量状況＞

	流入下水道量		
	m <sup>3</sup> /年	m <sup>3</sup> /月(平均)	m <sup>3</sup> /日(平均)
29年度	112,500	9,375	308
28年度	105,647	8,804	289
27年度	112,744	9,395	308

＜水質状況＞

	BOD		SS	
	流入下水	放流水	流入下水	放流水
	mg/ℓ	mg/ℓ	mg/ℓ	mg/ℓ
基準値	—	15.0以下	—	40.0以下
29年度	149	1.3	108	<1.0
28年度	165	1.7	124	<1.0
27年度	163	1.3	126	<1.0

※基準値は、下水道法による。

※数値は、全検査の平均値である。

※BODとは、生物化学的酸素要求量である。

※SSとは、水に溶けない粒径2mm以下の浮遊物質質量である。

## 事業の主な内容及び成果

### ○原市場浄化センター等の包括的民間委託の実施

- ・平成21年度から、原市場浄化センター、マンホールポンプ場の運転管理のほか、各種施設の維持管理にかかる消耗品や燃料の購入、各種施設の保守点検等を包括的に行う民間委託を実施している。委託業務により、契約・伝票事務の削減など、事務の効率化を図った。